# 2．地区別防災カルテについて

資料　報1-3

**◆地区別防災カルテの概要**
市民や自主防災組織等が、地域の危険箇所や避難施設等を把握し、災害時の行動について考えるための基礎情報を小学校区単位でまとめたものです。

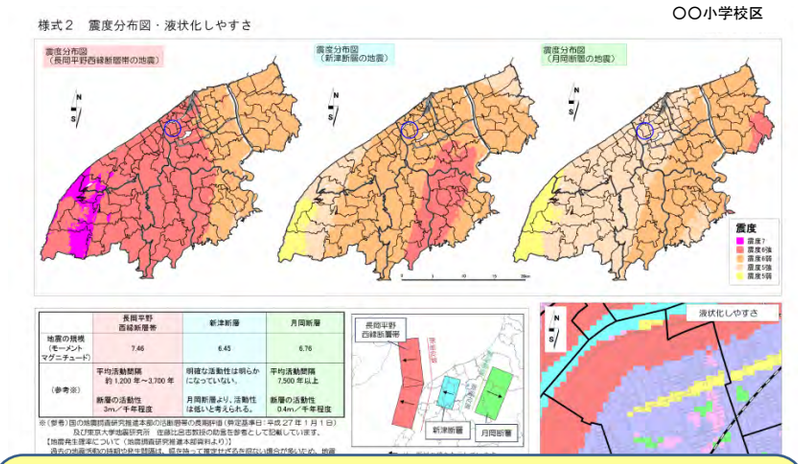
**◆活用方法**
地区別防災カルテは、市のホームページや区役所総務課安心安全係で入手できます。この情報を基に、事前にどのような準備をすれば良いか、災害時にはどのように行動すれば良いかについて、「個人で」「家族で」「地域で」あらかじめ考えておきましょう。

→ 地域防災力の向上

## 様式１:施設や人口、建物、避難所等の分布など

地域の防災特性として
- ●人口　　［出典］ 住民基本台帳(H26.9.30),H22国勢調査
- ●建物関連指標　　［出典］ 都市計画基礎調査(H25)
- ●避難所等の分布(H27.4.1現在)
- ●災害危険性の評価　　などをまとめています。

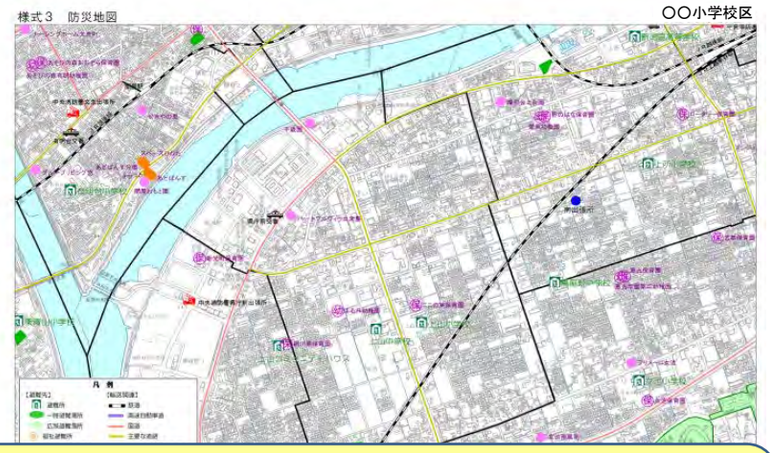
## 様式２:想定される地震の震度分布・液状化しやすさ




想定される地震の基礎情報や震度分布。また、地域の液状化の危険度を地図上で色分けしています。

［出典］ 液状化しやすさマップ(北陸地方整備局　H23.7発行)

## 様式３:防災地図




避難路等を検討するために、避難所や津波避難ビル等の位置(H27.4.1現在)を地図上におとしたものです。

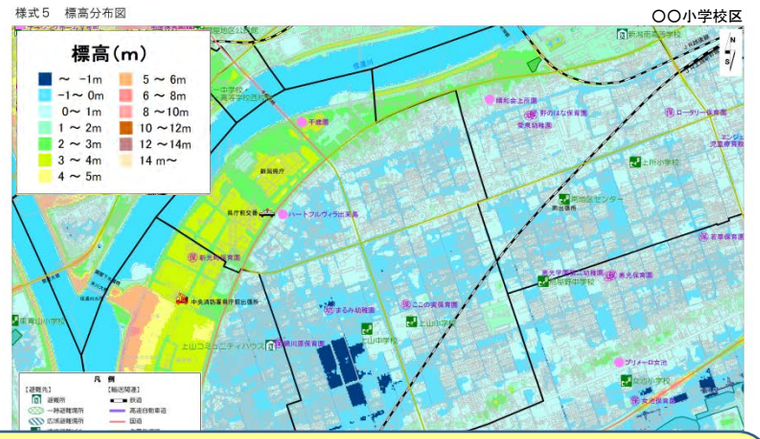
［出典］ 基盤の地図（ H20,H25,H26）

## 様式4:航空写真

植生や街並みなどを把握し、火災等の避難路の検討などに活用するためのものです。

［出典］ 航空写真(H26.4現在)

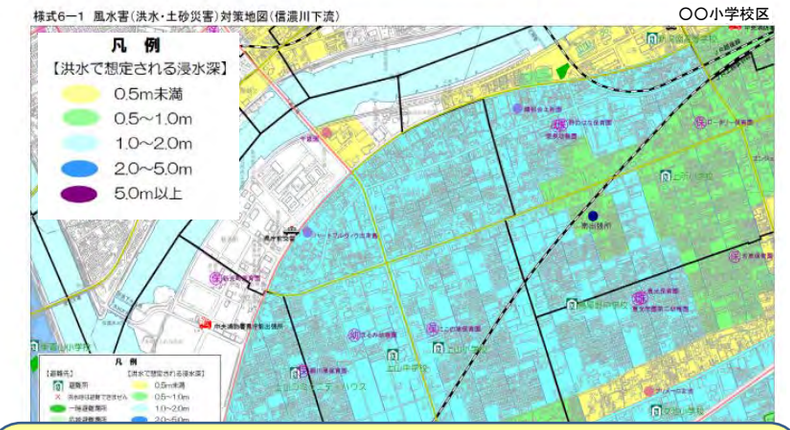
## 様式5:標高分布図




津波や洪水の避難計画などに活用するため、標高の違いを色分けした地図に、避難所や津波避難ビル等の位置(H27.4.1現在)を地図上におとしたものです。

［出典］ 基盤の地図（ H20,H25,H26）,
5mメッシュDEM（国土地理院，H25）

## 様式６:風水害対策地図




風水害に対する避難計画などに活用するため、河川ごとの浸水想定区域や土砂災害警戒区域等に避難所等の位置(H27.4.1現在)を地図上で重ねたものです。

［出典］ 基盤の地図（H20,H25,H26）,浸水想定区域(国土交通省H14,18，新潟県 H16～21）, 土砂災害警戒区域等(H27.3現在)

※津波災害対策地図については、新潟県が津波浸水想定を見直しているところであり、新たな浸水想定が公表された後、追加作成する予定です。